

今津中学校出身の高取くん 全国高校サッカー出場



11月14日(土)に皇子山陸上競技場で行われた第94回全国高等学校サッカー選手権大会滋賀県大会の決勝で、今津中学校出身の高取誠隆くん(1年)が所属する野洲高校が見事優勝され、12月30日(水)から東京などで行われた平成27年度第94回全国高等学校サッカー選手権大会に出場、健闘されました。(市民スポーツ課)

市内初! 平本くん、中川くん 滋賀レイキッズに選出

国体などの全国大会やオリンピックなどの国際大会で活躍できるトップアスリートの養成を目指し、昨年度から滋賀県で次世代アスリート発掘育成プロジェクトが行われています。県内小学5年生を対象に受講生を募集し、運動能力テストを行い、選抜します。今年度は、約330人の中から36人が滋賀レイキッズ2期生として選ばれ、平本拓志くんと中川将くん(ともに今津東小)が市内で初めて選出されました。お二人は、滋賀レイキッズとして1年半、さまざまなトレーニングや競技を体験されます。(市民スポーツ課)

【所属クラブ】

▼平本くん
今津サッカースポーツ少年団、安曇川ウエイトリフティングスポーツ少年団、TSCベースボールアカデミー硬式クラス

▼中川くん
今津サッカースポーツ少年団、TSCベースボールアカデミー硬式クラス



平本 拓志くん (今津東小学校5年生) 中川 将くん (今津東小学校5年生)

1日警察官 広報係 DJジュニアポリス啓発活動



12月19日(土)、道の駅「藤樹の里あどがわ」で市内小学生によるDJジュニアポリス啓発が行われました。当日は、小学生6名のほか交通安全協会の方も参加し、高島警察署長から一日警察官広報係に任命された3年生から6年生までの小学生たちが、機動隊の車の上から、元気な声で道の駅を訪れたドライバーらに交通事故・犯罪被害の防止を呼びかけました。(交通対策課)

よえもん道場の子どもたちが作る “弁当の日”

12月5日(土)よえもん道場では、自分で作る”弁当の日”として、安曇川公民館でお弁当作りを行いました。決められた予算内でメニューを決め、買物から調理、盛り付けまですべて子どもたち自身が行き、どの班も彩り良いおいしそうなお弁当ができて上がりました。分量や作業の段取りなどを学ぶとともに、すべての工程を自分たちで行うことで大きな自信につながる活動となりました。

作ったお弁当は、それぞれが家へ持ち帰り、家族で食べていただきました。(青少年育成市民会議)



みんなで協力しながら、楽しくお弁当をつくりました。これで料理は大丈夫!!



朽木中学校 林業体験学習 ウッドジョブを体感!

12月15日(火)、朽木中学校で学校林保全活動と林業体験学習「ウッドジョブ体感事業」が行われました。この事業は、林業をもっと身近に感じてもらうと県が行う事業で、県内からは朽木中学校のほか3校が実施校に選ばれました。当校は、古くから学校林を保有し、毎年、生徒たちによって植樹作業等を行っています。平成23年2月には、こうして生徒たちが代々大切に守り育ててきた学校林の木材を使って、全国的にも珍しい木造の体育館ができました。

今年は、2年生の生徒20人がコブシの苗木を植え、その後、林業体験学習として重機を操縦したり、チェーンソーを扱ったりと、実際に林業の仕事を体験しました。生徒たちは、初めての体験に「とても楽しかった」とウッドジョブを少し身近に感じていたようでした。(秘書広報課)



全日本女子 ウェイトリフティング大会出場



中里さん



伊礼さん

11月19日(木)から21日(土)に岩手県で行われたレディースカップ第7回全日本女子選抜ウェイトリフティング選手権大会(希望郷いわて国体ウェイトリフティング競技リハーサル大会)に高島市から2人の選手が出場され、健闘されました。(市民スポーツ課)

【入賞された選手】

- 中里 梨花さん(安曇川高1年) 53kg級 5位
- 伊礼 遥さん(安曇川高2年) 75kg級 5位

冬季水難事故に備え 水難救助訓練を実施

12月2日(水)と3日(木)の2日間、今津町南新保地先の琵琶湖沖で水難救助訓練を行いました。この訓練は、寒い季節に水難事故が起こった場合に備え、潜水救助技術の向上、また琵琶湖の冷たい水の環境に慣れることを目的として毎年行っています。消防本部では、年間を通して水難事故に対応する訓練を行い、いつ起こるかかわからない災害に備えています。(高島市消防本部)



水中での活動手順を確認する隊員



暮らしの身近な疑問
草や剪定した枝などは どうやって捨てればいいのか？

草や枝等の処分方法についての問い合わせが多く寄せられています。

環境センターでは、草や枝等は処理しないため、燃やせるごみとして出さなくて大丈夫です。

これらの処分については、ご家庭で堆肥として再利用していただくか、許可業者に処分を依頼するようにしてください。

許可業者に出された草や枝等は堆肥化されるなど活用されています。リサイクル促進の観点から許可業者に依頼して処分するようにお願いします。

《草木の処分ができる市内の許可業者》
 (有) クリエイト・マエダ
 安曇川町下小川947
 ☎(32) 3303

※料金等詳しくは、直接お問い合わせください。

藤樹先生の遺徳に触れ、心新たに講書始め

1月11日(月)、藤樹書院で中江藤樹先生の遺徳を伝える「講書始め」が行われました。講書始めは、藤樹先生の存命中からこの日に行われてきた行事で、「愛敬」の2字を掲げて門弟とともに「孝経」を読まれていたそうです。この日も富永教育長の先導で参加者全員が孝経を音読し、偉大なる先人の教えに心を新たにしました。その後、本庄小学校の福原校長によって「たくまし子 本庄の心」と題して講義が行われました。『人は人の中で人になる。』地域の大きな支えの中で繰り返される学校でのエピソードを交え、「五事を正す」や「致良知」といった藤樹先生の教えを実践していくことの大切さを話されました。(秘書広報課)



消防団員ら集い合同出初式 防火・防災の決意新たに



1月10日(日)、新春恒例の高島市消防合同出初式が高島市民会館で行われ、市消防団をはじめ、陸上・航空自衛隊、消防本部から合計529人が参加しました。式典では、市長が、日々の献身的な活動に対して感謝の意を述べるとともに、長きにわたり消防団員として活躍し、多大なる功績を収められた方々に表彰状や感謝状を贈り、その功績を称えました。

式典終了後には、消防車両28台による防火パレードや今津浜で一斉放水訓練を行いました。(秘書広報課)

100人の歌声ひびく 歌って楽しく健康に



1月13日(水)、高島市観光物産プラザのホールに約100人の歌声が響きました。歌声喫茶サークル「うたごえ浜かぜ」の活動中の様子です。

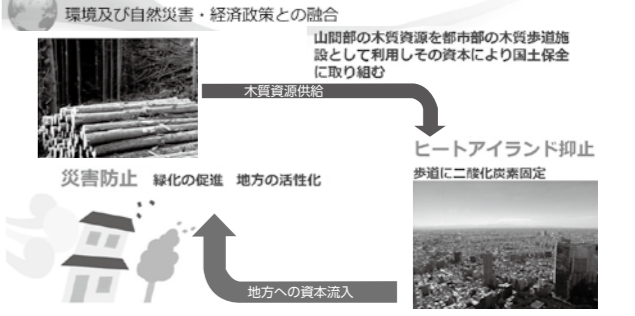
大勢と一緒に歌うことで、ストレスを発散させ楽しい気分になって健康でいられるようにと、7年前に活動を開始。以後、毎月開催されています。当初7人だった参加者は、徐々に増え続け、昨年11月にはついに100人を超えました。

代表の佐々木さんは、「年配者が元気になると社会もいきいきとなる。今後も参加者を増やし、いつかは1,000人の歌声喫茶を行いたい」と夢を語られました。

「うたごえ浜かぜ」に関するお問い合わせは、代表 佐々木和子さんまで ☎(25) 2371 (秘書広報課)

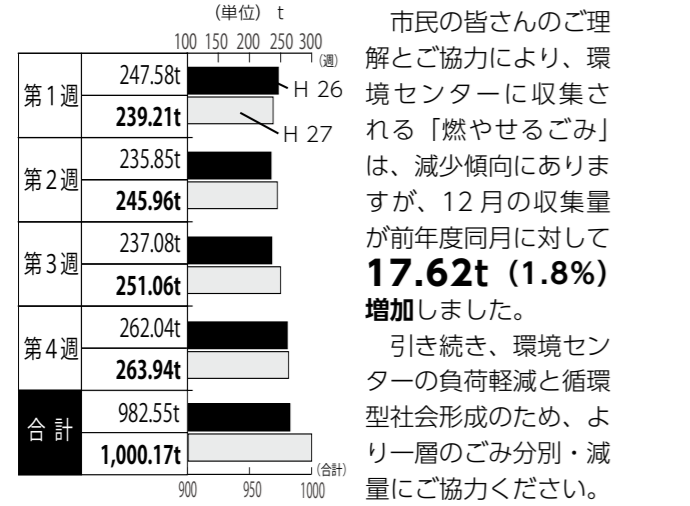
環境省・文科省後援 低炭素杯2016 ファイナリストに選出

「低炭素杯」は、地球温暖化防止に向けて二酸化炭素を減らしていこうと多様な主体が取り組む活動を表彰する制度です。今年度は、全国から約1000団体の応募があり、最終選考に進む38団体の1つに高島市の田中建材株式会社が選ばれました。同社は、環境保全による地域貢献を経営理念に、早くから環境に配慮した技術開発や活動を展開されてきました。今回は「木質加熱アスファルト舗装の普及による低炭素社会への取り組み」が評価されました。「高島市を環境首都に」をスローガンに同社の取り組みは続きます。(秘書広報課)



▼木質加熱アスファルト舗装について
 舗装の材料に廃棄処分される木材などから作ったチップを混ぜ、道の中に炭素(CO2)を固定することで地球環境の負荷を軽減させます。

12月の燃やせるごみの収集量



1月20日までの補助金申請受付状況

- 電気式生ごみ処理機..... 805件
- コンポスト..... 416件
- 事業所用(大型)生ごみ処理機... 16件

高島市エコライフ推進協議会 環境講演会

琵琶湖の環境調査や研究をされている立命館大学教授 熊谷道夫氏を講師に迎え、講演会を行っていただきます。

琵琶湖の環境やエコライフについて学ぶ絶好の機会です！

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

- ▼日時 **2月11日(木)**
13時30分～15時30分
- ▼場所 安曇川公民館 ふじのきホール
- ▼内容 環境講演会『琵琶湖から学ぶ～過去の歴史に学び、未来の変化に備えよう～』(講師) 熊谷 道夫氏
- ▼対象者 市民の皆さん
- ▼参加料 無料